

整数（位の数）の問題 ②（表なし）

なまえ _____

自分で表をかいて2本の式をつくる

ひづけ _____

表は自分でかこう。文章から表を作って、等しい関係を2つ見つけ、連立方程式をつくって解こう。

- ① 1から9までの数字カードのうち、2枚を選んで2けたの整数をつくります。
選んだ2枚の数の和は8です。2枚を入れかえて別の整数をつくると、
はじめの整数より54大きくなりました。はじめの整数を求めなさい。

最初に x、y が何かを書く → 表 → 式2本 → 解く → 確かめる の順に書く

答え _____

- ② 2けたの自然数があり、十の位の数と一の位の数の和は13です。この数の位を入れかえると、
もとの数より27小さくなりました。もとの自然数を求めなさい。

最初に x、y が何かを書く → 表 → 式2本 → 解く → 確かめる の順に書く

答え _____

- ③ 整理券の番号は2けたの数です。十の位の数と一の位の数を足すと14になり、位を入れかえた番号は、
もとの番号より36大きい数になります。もとの番号を求めなさい。

最初に x、y が何かを書く → 表 → 式2本 → 解く → 確かめる の順に書く

答え _____



整数（位の数）の問題 ②（表なし）【こたえ】

こたえ・考え方・先生へ

なまえ _____

ひづけ _____

① 十の位の数をx、一の位の数をyとする（左のカードが十の位）

	十の位	一の位	数の表し方
もとの数	x	y	$10x+y$
入れかえた数	y	x	$10y+x$

$$\begin{aligned}\text{式 } ① & \quad x+y=8 \\ ② & \quad (10y+x)-(10x+y)=54 \\ ② \div 9 & \quad -x+y=6 \\ ①-② & \quad 2x=2 \\ x & =1 \\ y & =7\end{aligned}$$

確かめ カードの和 $1+7=8$ 入れかえた整数-はじめの整数 $(10 \times 7 + 1) - (10 \times 1 + 7) = 54$

答え 17 (x=1, y=7)

考え方 カードは位の数。2枚の和が8、入れかえて54大きい、の2つを式にする。

② 十の位の数をx、一の位の数をyとする

	十の位	一の位	数の表し方
もとの数	x	y	$10x+y$
入れかえた数	y	x	$10y+x$

$$\begin{aligned}\text{式 } ① & \quad x+y=13 \\ ② & \quad (10y+x)-(10x+y)=-27 \\ ② \div 9 & \quad -x+y=-3 \\ ①-② & \quad 2x=16 \\ x & =8 \\ y & =5\end{aligned}$$

確かめ 位の数の和 $8+5=13$ 入れかえた数-もとの数 $(10 \times 5 + 8) - (10 \times 8 + 5) = -27$

答え 85 (x=8, y=5)

考え方 位の数の和13と、入れかえた数が27小さいこと。 $10x+y$ と $10y+x$ を自分で書く。

③ 十の位の数をx、一の位の数をyとする

	十の位	一の位	数の表し方
もとの数	x	y	$10x+y$
入れかえた数	y	x	$10y+x$

$$\begin{aligned}\text{式 } ① & \quad x+y=14 \\ ② & \quad (10y+x)-(10x+y)=36 \\ ② \div 9 & \quad -x+y=4 \\ ①-② & \quad 2x=10 \\ x & =5 \\ y & =9\end{aligned}$$

確かめ 位の数の和 $5+9=14$ 入れかえた数-もとの数 $(10 \times 9 + 5) - (10 \times 5 + 9) = 36$

答え 59 (x=5, y=9)

考え方 足すと14が位の数の関係。入れかえた番号が36大きいことを、 $10y+x$ と $10x+y$ で表す。

先生へ

- ・つまずきやすい所: 表が無いと、もとの数を $10x+y$ 、入れかえた数を $10y+x$ と自分で書き出せず、位の数 x 、 y をそのまま数として式に入れてしまう。
- ・表をかけないときは、問題文の数量を表す言葉（合わせて・ずつ・全部で・何倍・増えた など）に線を引かせ、行と列を先に決めさせる。
- ・答え面は加減法の解き方。代入法でも、等しい関係を2本の式にできていれば正しい。
- ・印刷: A4・白黒でよい(x と y は文字で見分けられる)。答え面は、生徒に配る前に外す。